

一体型交流耐压試験装置

IP-11K75M

取扱説明書

[第2版]

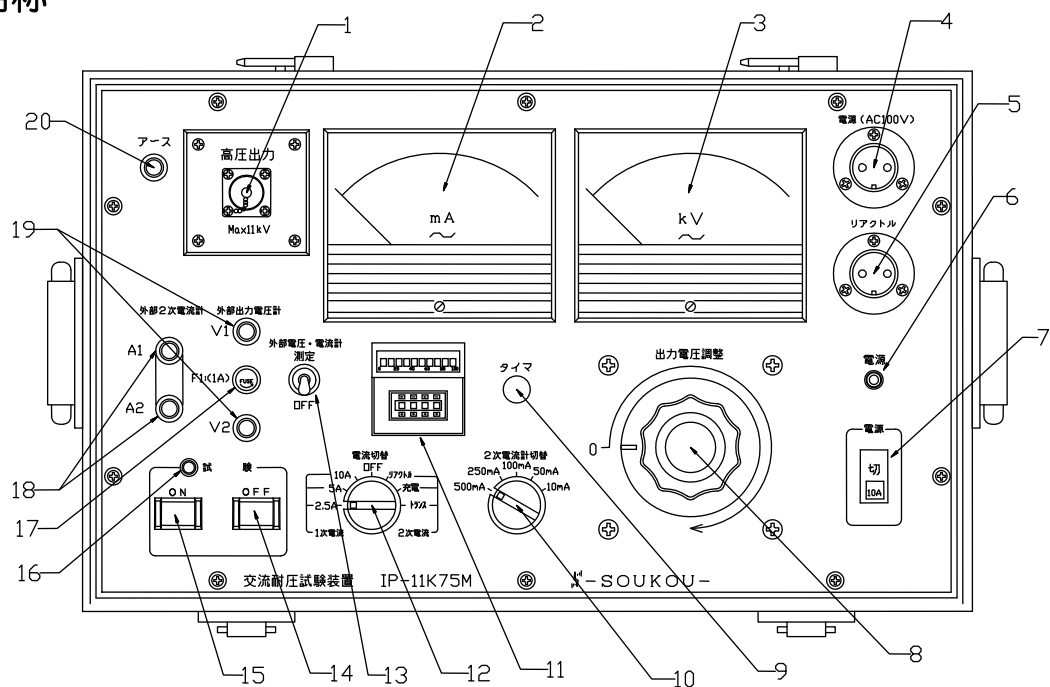
—SOUKOU—

本社, 工場 〒529-1206 滋賀県愛知郡愛荘町蚊野 215
TEL 0749-37-3664 FAX 0749-37-3515
東京営業所 〒101-0023 東京都千代田区神田松永町三友ビル6F
TEL 03-3258-3731 FAX 03-3258-3974
mail:sell-info@soukou.co.jp (営業)
mail:tec-info@soukou.co.jp (技術)

仕様

電源	AC100V 50/60Hz
出力	0~11kV 75mA 825VA
出力電圧計	15kV 1.0級 ミラー付き 可動コイル型 真の実効値換算方式
2次電流計	10/50/100/250/500mA 1.0級 ミラー付き 可動コイル型 真の実効値換算方式
1次電流計	2.5/5/10A 1.0級 ミラー付き 可動コイル型 真の実効値換算方式
タイマ	0.1s~9990h (マルチタイマ)
過電流動作	約82mA
外形寸法	280 (D) × 460 (W) × 330 (H)
重量	約20kg
外形図	A39283
パネル図	A39384
回路図	A39316
付属品	
取扱説明書	1部
高圧印加コード (7C-2V 5m)	1本
接地コード (2sq×単芯 5m)	1本
電源コード (2sq×2芯 5m)	1本
リアクトルコード (2sq×2芯 5m)	1本
外部メータコード (2sq×2芯 1m)	2本

各部名称

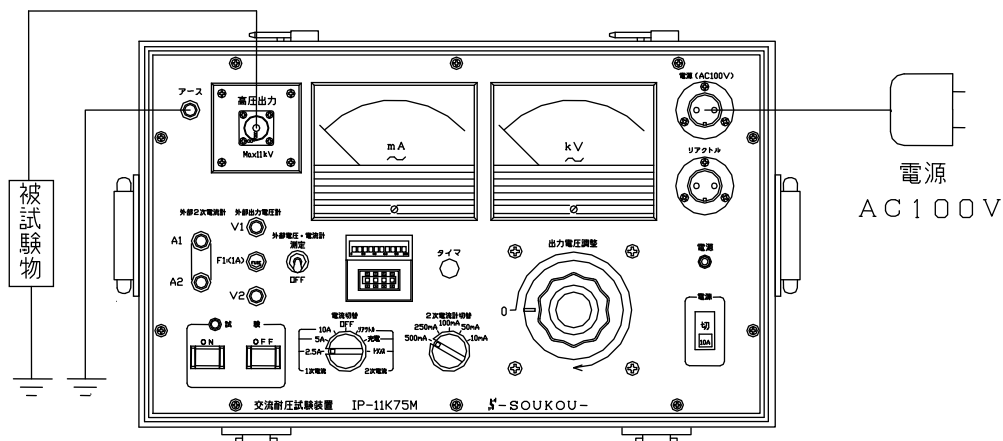


1. 高圧出力端子
本装置の出力端子で0V～11 kVまで発生します。
2. 出力電流計
トランスの1次電流または各2次電流を指示します。
3. 出力電圧計
出力電圧を指示します。
4. 電源コネクタ
電源入力のコネクタでAC100Vを入力します。
5. リアクトルコネクタ
高圧リアクトルの電流測定用コネクタです。
6. 電源ランプ
電源供給の確認ランプです。
7. 電源スイッチ
本装置のメインスイッチです。
8. 出力電圧調整ツマミ
ツマミを回す事で電圧を調整します。
9. タイマスイッチ
時間測定用のタイマ開始スイッチです。
10. 2次電流計切替スイッチ
電流レンジの切替スイッチです。
11. タイマ
印加時間設定用を設定します。

12. 電流計切替スイッチ
1次電流と2次電流の測定要素及び、電流レンジ切替スイッチです。
13. 外部電圧・電流測定切替スイッチ
外部メーターの測定スイッチです。測定にすると、電圧計端子は接続され電流計端子は開放状態になります。
14. 試験OFFスイッチ
試験解除スイッチです。
15. 試験ONスイッチ
試験開始スイッチです。押すと試験状態になり、高圧発生します。
16. 試験ランプ
試験状態の確認ランプです。
17. 外部電圧計保護ヒューズ
外部電圧計端子間の保護ヒューズです。
18. 外部2次電流計
2次電流の外部端子です。2次電流計に流れている電流がそのまま出力します。
*使用しない場合は、短絡バーを緩みの無いようにしっかり取り付けて下さい。
19. 外部電圧計端子
出力電圧計の外部端子です。2次電圧11kV発生時110Vの電圧が出力します。
20. 接地端子
本装置の保安用接地端子です。A種程度の接地極に接続して下さい。

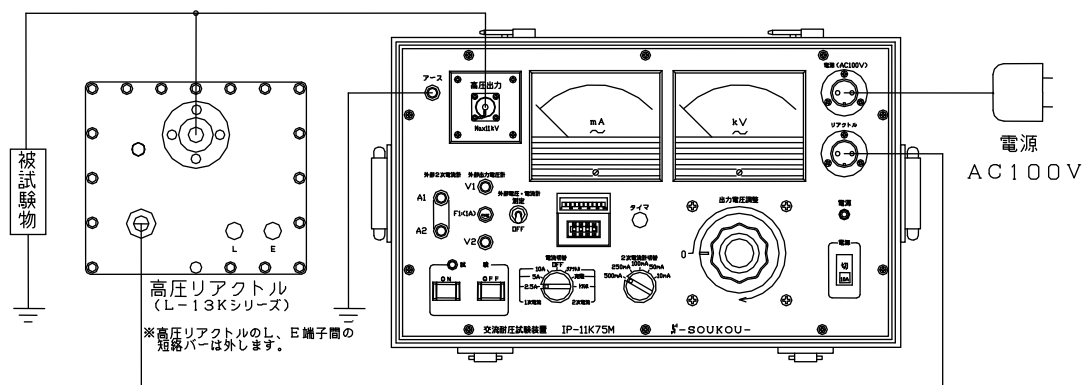
操作方法

1. 電源スイッチを“切”，電圧調整ツマミを“0”にして下さい。
2. 以下の図のように接続して下さい。



3. 電源コードを接続し，動作電源（AC100V）を供給して下さい。
4. 印加時間のタイマを設定して下さい。
5. 測定したい電流レンジに設定して下さい。（一次又は二次）
6. 電源スイッチを“入”にして下さい。（電源ランプ点灯）
7. 試験ONスイッチを押して下さい（試験ランプ点灯）
8. 電圧調整ツマミを回し，試験電圧まで上昇させて下さい。
9. タイマスイッチを押して下さい。
11. 試験が終わりましたら電圧調整ツマミを“0”に戻し，試験OFFスイッチを押して下さい。
12. 電源スイッチを“切”にして下さい。

※リアクトルをご使用になられる場合は，下図の結線図を参考にして下さい。



リアクトル使用の場合